

平成23年度予算が可決されました

平成23年度予算は、3月7日から予算特別委員会で審査が開始されました。しかし、3月11日に発生した東日本大震災の影響により審議が一時中断となり、3月22日に再開されるにあたり、本会議で「震災等緊急事態を踏まえた今後の市政運営について」が市長から表明され、災害対策の財源を留保するために一部予算の組替えを行いました（組替えの内容は下欄をご覧ください）。

同日、予算特別委員会で審査がなされ、本会議において可決成立

しました。

【予算の概要】

一般会計の予算総額は383億2,913万8千円、特別会計7会計の予算総額は257億1,423万1千円となり、全会計総額は640億4,336万9千円、前年度と比べて9億6,335万6千円の減（-1.5%）となっています。

→財政課（内408）

震災等緊急事態を踏まえた今後の市政運営について

3月22日

はじめに、今月11日午後には発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」により、犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にご心からの御見舞いを申し上げます。国分寺市といたしましても、被災地への支援の実施に最大限の努力をしております。

また、この間の対応にあたりましては、議長はじめ議員各位に多大なご配慮を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

大震災は、想像を絶する甚大な被害をもたらしました。また、福島原子力発電所の事故、電力供給確保のための「計画停電」の実施は、燃料・物資の不足など、複合的な災害をもたらし、我々の生活にも多大な影響を与えています。

このような緊急事態に対処するため、議案第1号の一般会計予算案を組み替え「議案第38号」をご提案申し上げたいと存じます。

予算組み替えの考え方について議案第1号において、財政調整基金の残高は大幅に減少しております。予算の組み替えにあたりましては、災害対策の財源を留保するため、財政調整基金の残高を確保することを目的にいたしました。

(1) 庁舎建設基金廃止による財源確保

庁舎建設基金条例の廃止をお願いし、その積立金の全額15億9,800万円を財政調整基金に積み立てることといたします。

しかし、庁舎は災害対策の拠点であり、その建設は重要課題であると認識しております。庁舎建設基金は廃止いたしますが、その活用については慎重に対応いたします。また、基金一覧表に今回の対応の経過がわかる表記を行います。

(2) 事業の見直しによる財源確保

当初予算議案第1号に計上した一次経費、二次経費の見直しを行い、財源確保を図りました。

第一に、新規事業および精査を要するレベルアップ事業の見直しを図り、約5,000万円の財源を確保いたします。見直しに当たっては、債務負担行為設定事業、市民の生命・健康・福祉に関する事業、緊急雇用該当事業を除き、予算の計上を当面見送ることといたしました。

第二に、新規事業および精査を要するレベルアップ事業以外の二次経費も見直しを図り、約3億9,000万円の財源を確保いたします。

見直しにあたっては、予算執行や契約締結が年度の下半期に予定されている事業や市民の生命・健康・福祉に影響を及ぼさない事業については、予算の計上を当面見送ることといたしました。

第三に、一次経費については、約6億1,200万円の財源を確保いたします。

見直しに当たっては、主に内部管理事務事業、イベント事業および公共事業のうち、予算執行や契約締結が年度の下半期に予定されている事業や市民の生命・健康・福祉に影響を及ぼさない事業については、予算の計上を当面見送ることといたしました。

以上、三点にわたる予算計上を見送る事業については、23年度中に改めて検討し事業の実施について適切な判断を行うことといたします。

(3) 予備費の増額

災害対応等予定外の支出に即応できるよう、予備費を増額し、1億円を計上することといたしました。

今後の予算執行について

今回の予算の組み替えは、計画停電への対応など限られた時間の中で実施いたしました。したがって、既存事業のすべてについて新たな観点から見直すことは困難でありました。

今後とも、「市民の生命・健康・福祉を守る」ことを基本に、災害対策に必要な事業を優先させる一方、市長の権限と責任において、財源確保のため、既存事業のさらなる見直しを進めてまいります。

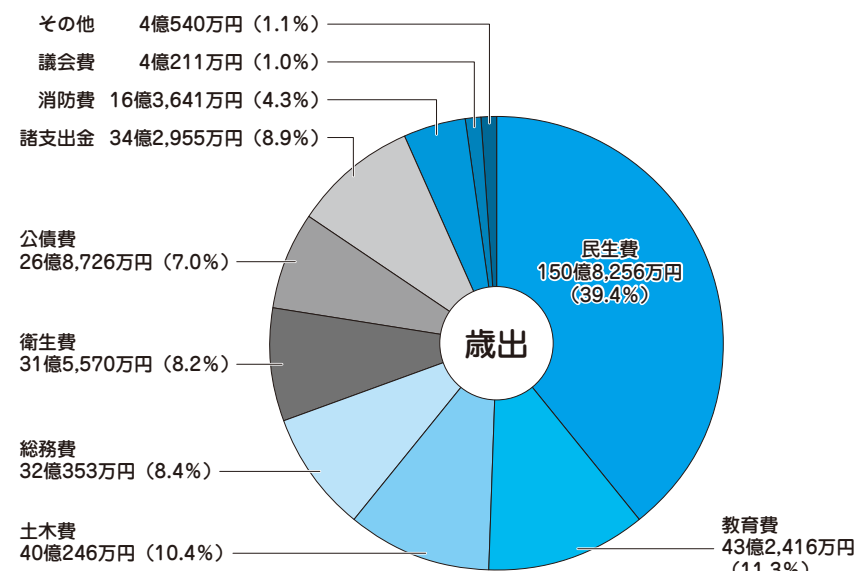
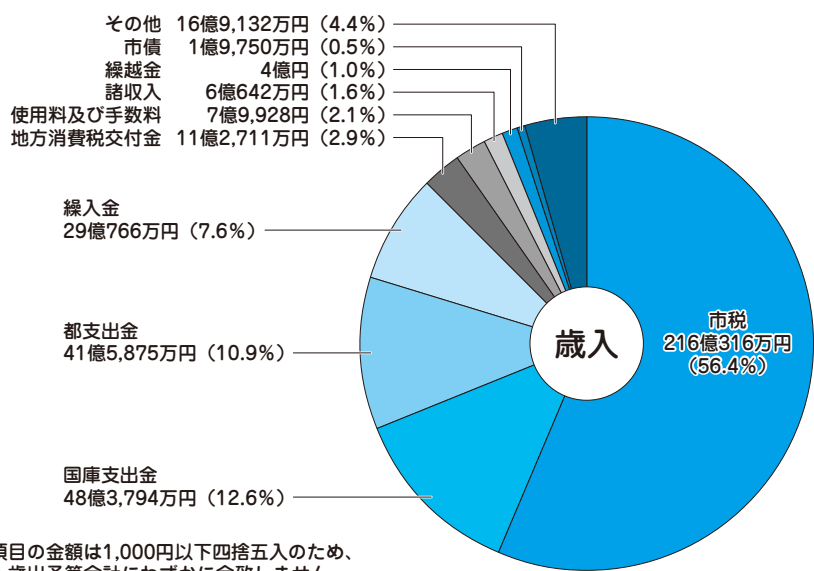
また、予算計上事業についても、より厳格な進行管理を実施することといたします。さらに、被災地の災害避難者支援や災害復旧のため、物資や人材の不足による事業の遅滞や特定財源の確保にも変化が生ずることも想定されることから、これらを慎重に見極め予算の執行に当たってまいります。

未曾有の被害をもたらした今回の大震災は、国や地方自治体の危機管理や社会のあり方、我々の生活、そして意識の改革までも求めていると言っても過言ではありません。

現下の状況をしっかりと受け止め、市民の生命・健康・福祉を守ることを基本に今後の市政運営に邁進してまいります。

議員各位および市民の皆様におかれましては、このような緊急事態を踏まえた予算の組み替えならびに今後の市政運営について、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

一般会計歳入歳出予算 383億2,914万円



一般会計性質別経費前年度比較

(単位：千円)

	消費的経費					投資的経費				その他	合計	
	人件費	物件費	扶助費	維持補修費	補助費等	貸付金	積立金	出資金	繰出金	事業費		公債費その他
平成23年度	7,495,623	6,480,854	7,732,800	349,188	3,180,192	16,229	2,104,929	0	6,779,520	1,402,545	2,787,258	38,329,138
平成22年度	7,714,597	6,997,987	7,359,927	516,745	3,500,494	29,160	698,951	0	6,677,158	3,515,244	2,944,374	39,954,637
増減	-218,974	-517,133	372,873	-167,557	-320,302	-12,931	1,405,978	0	102,362	-2,112,699	-157,116	-1,625,499
増減率(%)	-2.8	-7.4	5.1	-32.4	-9.2	-44.3	201.2	0.0	1.5	-60.1	-5.3	-4.1

全会計予算の対前年度比較

(単位：千円)

会計区分	一般会計	土地取得特別会計	国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計	地域バス運行事業特別会計	国民健康保険特別会計	老人保健(医療)特別会計	介護保険(保険事業勘定)特別会計	後期高齢者療養特別会計	下水道事業特別会計	合計
平成23年度	38,329,138	583,069	3,676,601	32,608	9,581,331	0	5,701,139	2,092,189	4,047,294	64,043,369
平成22年度	39,954,637	469,428	2,914,052	34,385	9,704,616	16,483	5,695,158	1,994,285	4,223,681	65,006,725
増減	-1,625,499	113,641	762,549	-1,777	-123,285	-16,483	5,981	97,904	-176,387	-963,356
増減率(%)	-4.1	24.2	26.2	-5.2	-1.3	-100.0	0.1	4.9	-4.2	-1.5

今年度の主な事業

まちのデザイン	事業内容と予算額等
①市民の意見が反映されるまち 予算額 28,734千円	<p>■ホームページリニューアル事業（継続）10,998千円 →市民に適切な情報を迅速かつ効率的に発信するためホームページのリニューアルを行い、システムおよび周辺機器を借り上げます。</p> <p>■DV被害者相談業務拡充事業（継続）2,790千円 →DV対策の充実・強化の一つとして、被害者支援を推進していくため、DV被害者等の相談窓口の強化を行います。</p> <p>■市民活動センター「協働パートナー育成等」協働事業（公募型協働事業）（継続）759千円 →協働事業を推進するうえで、市民活動団体育成・支援のための講座事業を行い、市民活動センターの機能充実を図ります。</p>
	<p>■ひかり保育園園舎施設整備事業（新規）12,904千円 →光町三丁目に確保したひかり保育園用地に平成26年度新園開園を目指して園舎整備事業を実施します。平成23年度は設計と民営化ガイドラインを作成します。</p> <p>■障害者日中活動系サービス推進事業（新規）31,109千円 →障害者自立支援法第5条に規定する生活介護・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援を通所により実施している事業所等に対して運営費の一部補助を実施します。</p> <p>■地域密着型サービス拠点施設等整備補助事業（新規）87,000千円 →9月開設予定の認知症高齢者グループホームに対し、その建設費補助を行います。また、同月開設予定の夜間対応型訪問介護事業所に対し、その設備費補助を行います。</p> <p>■妊婦健康診査の公費負担の拡大事業（レベルアップ）52,107千円 →母体・胎児の健康確保および妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減することを目的として、平成21年度から5回の公費負担を14回に拡大したものを継続して実施します。また、平成23年度から妊婦の健康管理および母・児の障害予防等を期するため、HTLV-1（ヒト白血ウイルス-1型）抗体検査を実施します。</p>
	<p>■国分寺駅北口再開発事業（継続）586,175千円 →再開発事業の進捗よく併せ、駅特別会計に対し特定財源で賄うことのできない資金の繰出しを行います。</p> <p>■焼却処理施設延命化事業（新規）22,614千円 →焼却処理施設等の精密機能検査と、施設の延命化を含めた整備計画を立てるため、建物本体の強度診断を実施します。</p> <p>■公園の遊具等施設改善事業（継続）7,106千円 →国による遊具等の管理・点検等の新指針に基づき、腐食・劣化が激しい木製複合遊具等の取替修繕を行います。</p> <p>■指定道路及び建築物に関する情報管理適正化事業（新規）39,410千円 →特定行政庁が指定した道路等の種類・位置を明示した図面整備等を行い、適切な建築確認、不動産売買の誘導を図るとともに、都のふるさと雇用再生特別補助金を活用し、市の財政負担の軽減および新たな雇用創出を図ります。</p>
②市民の健康と福祉を守るまち 予算額 4,763,950千円	<p>■家具転倒防止器具助成事業（継続）20,064千円 →1万5千円を限度に家具転倒防止器具等を支給します。また、高齢者世帯および障害者世帯を対象に器具取付けを助成します。</p> <p>■消防団詰所建替え工事（継続）64,595千円 →設計が完了している消防団第4分団詰所について、仮詰所を隣接地に建設し、既存詰所の解体と新設工事を行います。</p> <p>■木造住宅耐震診断・耐震改修等補助事業（継続）16,960千円 →昭和56年5月以前に建設された木造住宅を対象に、耐震診断士派遣事業および耐震改修助成制度を実施します。</p> <p>■木造住宅耐震診断士による地域耐震講習会の推進事業（提案型協働事業）（新規）838千円 →自治会等を対象に耐震講習会を年4回開催するとともに、耐震診断士を対象とした講習会を開催します。</p>
	<p>■小中学校エアコン整備事業（新規）245,535千円 →子どもたちの健康に配慮し、快適な学習環境を保つため、市内の全公立小・中学校の普通教室にエアコンを設置します。平成23年度は中学校5校分の設計および設置工事と、小学校10校分の設計を実施します。</p> <p>■小学生英語ふれあい体験事業（新規）2,493千円 →多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用して、昭島市と連携しながら、市内小学生が他国の人々とコミュニケーションを図る楽しさを体験してもらうため、2泊3日の宿泊体験事業を実施します。</p> <p>■地球温暖化防止・環境学習事業（継続）3,000千円 →学校において策定した環境学習に係る計画に基づき「特色ある学校づくり補助金」を交付し、環境学習を推進します。</p>
	<p>■小口事業資金融資拡大事業（継続）3,966千円 →小口事業資金融資とは別に緊急対策資金融資事業を実施し、運転資金融資額に伴う利子の全額補助および保証料全額補助を行います。</p> <p>■都市と農業が共生するまちづくりモデルプラン推進事業（継続）23,136千円 →JA東京むさし国分寺支店に併設される共同直売所の整備や表示板「畑のいま」の設置に対し、補助を行います。また、農業農地を活かしたまちづくり推進事業を委託します。</p>
③市民が安全・快適に暮らせるまち 予算額 3,502,714千円	
④市民の生命と財産を守るまち 予算額 132,541千円	
⑤心豊かな人が育つまち 予算額 1,031,247千円	
⑥活気のあるまち 予算額 51,345千円	

(単位：円)

目的別	金額
福祉の充実のために（民生費）	3,940
学校教育や生涯学習、文化財保護のために（教育費）	1,130
道路・公園・駅周辺整備や交通安全のために（土木費）	1,050
特別会計への繰出金、貸付金、基金積立のために（諸支出金）	900
市役所の運営や市税の賦課・徴収のために（総務費）	840
健康の増進や衛生管理、ごみ処理のために（衛生費）	830
市債の元金・利子償還のために（公債費）	700
火災などの災害対策のために（消防費）	430
議会の運営のために（議会費）	100
経済や農業の振興のために（労働費・農林費・商工費）	80
合計	10,000

性質別	金額
生活保護や児童・障害者への助成など（扶助費）	2,020
職員の給料や手当など（人件費）	1,960
駅や下水道などの特別会計への繰出金（繰出金）	1,770
業務委託や物品の購入など（物件費）	1,700
火災・自動車の保険料や各種負担金など（補助費等）	830
市債の元金・利子償還金（公債費）	700
各種基金への積立金（積立金）	550
施設の建設や用地買収など（事業費）	370
施設の修繕など（維持補修費）	90
土地開発公社への貸付金など（貸付金・出資金）	10
合計	10,000

一般会計予算 対前年度比較

(単位：千円)

歳入	平成23年度	平成22年度	増減	増減率(%)
市税	21,603,153	21,648,854	-45,701	-0.2
地方譲与税	189,101	200,326	-11,225	-5.6
利子割交付金	144,500	120,519	23,981	19.9
配当割交付金	53,847	43,870	9,977	22.7
株式等譲渡所得割交付金	35,471	25,543	9,928	38.9
地方消費税交付金	1,127,111	1,120,508	6,603	0.6
自動車取得税交付金	117,765	79,437	38,328	48.2
地方特例交付金	159,322	183,689	-24,367	-13.3
地方交付税	290,000	207,172	82,828	40.0
交通安全対策特別交付金	13,404	15,078	-1,674	-11.1
分担金及び負担金	422,817	396,932	25,885	6.5
使用料及び手数料	799,282	822,161	-22,879	-2.8
国庫支出金	4,837,940	4,556,678	281,262	6.2
都支出金	4,158,752	4,263,940	-105,188	-2.5
財産収入	265,060	219,407	45,653	20.8
寄附金	34	14,270	-14,236	-99.8
繰入金	2,907,656	3,459,909	-552,253	-16.0
繰越金	400,000	941,042	-541,042	-57.5
諸収入	606,423	714,502	-108,079	-15.1
市債	197,500	920,800	-723,300	-78.6
合計	38,329,138	39,954,637	-1,625,499	-4.1

歳出	平成23年度	平成22年度	増減	増減率(%)
議会費	402,109	310,398	91,711	29.5
総務費	3,203,534	3,766,339	-562,805	-14.9
民生費	15,082,562	15,770,140	-687,578	-4.4
衛生費	3,155,695	3,291,873	-136,178	-4.1
労働費	115,497	90,261	25,236	28.0
農林費	85,753	90,959	-5,206	-5.7
商工費	104,150	113,123	-8,973	-7.9
土木費	4,002,462	4,991,512	-989,050	-19.8
消防費	1,636,409	1,612,660	23,749	1.5
教育費	4,324,163	5,123,823	-799,660	-15.6
公債費	2,687,258	2,843,946	-156,688	-5.5
諸支出金	3,429,546	1,849,175	1,580,371	85.5
予備費	100,000	100,428	-428	-0.4
合計	38,329,138	39,954,637	-1,625,499	-4.1